


<p>【イベント名】 第46回 APAN 会議 低侵襲外科</p>	<p>【概要】 マヒドン大学シリラ病院医学部外科学科低侵襲外科ユニットとジャワハルラール 医学教育研究大学院が合同で本セッションを主催した。会議のトピックは先進的消化管手術である。特定の処置や医療における様々な技術的問題に対応する数多くの器具が開発されている。消化管のロボット手術についての発表があった。H.323を利用した6Mbpsの通信において、画質・音質ともに良好だった。今回のプログラムは成功し、とても有意義なものとなった。TEMDECに感謝したい。</p>
<p>【期日】 2018.08.06</p>	
<p>【会場】 グラッド ミレニアム オークランド (ニュージーランド), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), セントルークス医療センター ケソン市 (フィリピン), マラヤ大学 (マレーシア), バジラ病院 (タイ), パタン健康科学専門学校 (ネパール), サミティヴェート病院スクムビット (タイ), ジャワハルラール 医学教育研究大学院 (インド), 九州大学病院 (日本)</p>	
	
<p>マヒドン大学シリラ病院の様子。</p>	<p>モニターに映し出される接続施設。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>提示されたロボット手術動画。</p>	<p>提示されたリンパ節マッピングのライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>九州大学病院の様子。</p>	<p>メイン会場のエンジニアの様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：グラッド ミレニアム オークランド</p>